

山形県・酒田市病院統合再編協議会 第1回「経営形態のあり方に関する有識者委員会」開催概要

1 日 時 平成19年2月26日(月) 10:30~12:00

2 場 所 県庁1602会議室

3 概 要

(1) 委員長の選出

- ・清水委員を委員長に選出

(2) 説 明

- ・経営形態のあり方に関する有識者委員会について
- ・山形県・酒田市病院統合再編整備基本構想(案)について
- ・地方独立行政法人及び一部事務組合の概要等について

(3) 関係者ヒアリング

○自治労山形県病院事業局職員労働組合執行委員長 大泉敏男氏

【主な意見】

- ・地域の医療サービスの向上が図られるのであれば統合再編は賛成
- ・地方独立行政法人制度は始まったばかりで検証の段階に至っていない
- ・どちらかといえば一部事務組合が望ましい

○市立酒田病院労働組合執行委員長 鶴巻学氏

【主な意見】

- ・統合再編には反対
- ・業績・成績主義を病院経営に導入すべきでない
- ・身分は地方公務員とすべき

(4) 協 議

- ・各設置主体・経営形態に係る論点整理

【各委員の主な意見】

- ・善し悪しは別として、国の流れは効率化。集約化、機能分担、連携がポイント。
- ・人件費について他の病院と比較した資料を作成して欲しい。
- ・地域の医療ニーズと財政問題は必ずしも一致しないことがある。
- ・赤字・黒字について、周囲に誤解しない資料を作って欲しい。
- ・医療行政だけでなく、公務員制度自体がどうなるか分からない情勢である。
- ・独法の評価委員会がどういう機能を果たすか、構成メンバーがどうなっているか調べて欲しい。

山形県・酒田市病院統合再編協議会
第2回「経営形態のあり方に関する有識者委員会」開催概要

1 日 時 平成19年3月22日(木) 13:30~16:00

2 場 所 職員研修所第3研修室

3 概 要

(1) 説 明

- ・ 病院の損益構造比較表
- ・ 病院の職種別給与比較表
- ・ 荘内病院と湯田川温泉リハビリテーション病院の概要
- ・ 地方独立行政法人評価委員会
- ・ 統合病院の経営のあり方と制度比較の視点
- ・ 各経営形態に係る制度比較表

(2) 協 議

- ・ 経営課題に関する協議
- ・ 経営形態の比較検討協議
- ・ 次回会議までに整理する論点

【各委員の主な意見】

- ・ トヨタのように無駄を省くことが必要。
- ・ 収入の拡大策、業務改善のやり易さ、コストの削減といった視点からの経営形態の検討も必要。
- ・ 情報のIT化が大事。
- ・ 厳しい医療環境を生き残るためには、人事・予算に係る院長権限を強化すべき。
- ・ これからは女性医師を確保できる勤務体系の整備が必要。
- ・ 社会医療法人についても言及すべき。
- ・ 各病院で条件が違ったり特殊事情があるので、現実的な比較は難しい。
- ・ 職員の働く環境の整備は大事。
- ・ 医療の現場は変動が激しく迅速な対応が必要。病院に自由度がないと医療の実態について行けなくなる。
- ・ 一部事務組合は、議会や設立団体の説得に時間がかかる。
- ・ 女性の視点に立った検討も必要。
- ・ 経営のマネージメント力も大事であり、そういった視点からの検討も必要。

※ 次回以降の委員会について

特定地方独立行政法人と一般地方独立行政法人の比較について、もっと議論する必要があるため、4月16日の第3回委員会で検討し、その後、全体を取りまとめる。なお、さらに議論が必要な場合は4回目の委員会を開催して結論をまとめることにする。